科目名	キャリアデザイン 4								
英語科目名	Career Design 4							後期	
学科・学年	情報ビジネス科 2年次 必/	選 選	時間数	45	単位数	3	種別※	講義	
担当教員	浅野	教員の	実務経験	有	実務経懸	黄の職種		ごス職 宿泊業)	

【科目の目的】

この科目の目的は、学生が目指す業界や職業において求められるスキルや知識を深く理解し、それらのスキルを向上させる ための取り組みを行うことです。学生は自身のキャリアパスに沿ったスキルの習得を進め、将来の成功に向けて準備を進めることができるようになります。

【科目の概要】

この科目では、自身が目指す業界や職業に関して更に深く研究し、必要とされるスキルや知識を特定します。その後、それ らのスキルの向上を図るための具体的な方法やプランを策定し、実際にスキルを磨いていく過程を学びます。

【到達目標】

業界・職業の研究と深化 必要スキルの特定と計画 スキル向上の実践と評価 スキル向上の効果の評価と反省 専門的スキルとキャリア計画の結びつき

【授業の注意点】

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席 しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間が変更になる場合 もある。

評価基準=ルーブリック								
ルーブリック	レベル 5	レベル4	レベル 3	レベル2	レベル 1			
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力			
到達目標 A	選んだ業界・職業に 関する深い洞察を示 し、専門知識やトレ ンドを理解している	関する正確な情報を 持ち、専門知識やト	関する基本的な知識 を持ち、一般的なト	選んだ業界・職業に ついての知識が限定 的であり、専門知識 やトレンドの把握に 課題がある	関する知識が不十分 であり、専門知識や トレンドを理解でき			
到達目標 B	必要なスキルを明確 に特定し、スキル向	必要なスキルを把握 し、スキル向上の計 画を具体的に示して	目指す業界・職業で 必要なスキルを一部 特定し、スキル向上 の計画を概要レベル で持っている	必要なスキルの特定 が限定的であり、計	必要なスキルや計画 の理解が不足してお り、具体的な計画が 示せていない			
到達目標 C	目指すスキルの向上 のために積極的に取 り組み、実際の経験 や成果を示している	な実践や成果を示し	目指すスキルの向上 を試み、一部実践や 成果を示している	スキル向上の実践が 限定的であり、成果 の示し方に課題があ る				
到達目標 D	具体的な事例や数値 で評価し、効果的な	スキル向上の効果を 具体的に評価し、改 善策や次なるステッ プを示している	一部評価し、改善策 や次なるステップを	スキル向上の効果の 評価が限定的であ り、改善策や次なる ステップが不明瞭で ある	り、改善策や次なる ステップを理解でき			

到達目標	目指すスキルが将来 のキャリアに直結し ており、具体的な キャリア計画を示し ている	のキャリアに関連し	のキャリアにつなが	画の結びつきが限定	スキルとキャリア計 画の結びつきが不十 分であり、キャリア 計画の示し方が不明 瞭である
------	--	-----------	-----------	-----------	--

【教科書】

【参考資料】

毎回レジュメ・資料を配布する。

【成績の評価方法・評価基準】

レポート 50% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名 キャリアデザイン4			ザイン 4	年度	20	25			
英語表記				Career Design 4			後期		
回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価	
		キャリアデザインの 応用理論を学ぶ	1	キャリアシフト	キャリアプランの応用戦略のスキル	ンレ			
1	キャリアデザイ ンの応用理論		2	キャリアチェンジの戦略			3		
	0 02 NG-7 11 2 T HIM		心角壁柵を子る 3				1		
		目指す業界・職業に	1	業界のトレンド	業界・職業に対する専門的知識のス	キル			
2	目指す業界・職 業の深化研究	ついて更に詳しく学	2	職業の要件とチャレンジ			3		
	7K 12 PK 11 M 71	స్	3						
		目指す業界・職業で 必要なスキルを特定 する	1	求人情報の分析	スキル要件の把握と分析のスキル	/			
3	必要なスキルの 特定						3		
	1177		3						
		必要なスキル向上の	1	スキルごとの学習方法	スキル向上計画の立案と実行のスキ	・ル			
4 スキル向上の計 画策定	ための計画を策定する	2	時間管理			3			
		3							
5 ソフトスキルの強化	コミュニケーション	1	コミュニケーション方法	ソフトスキルの向上と実践のスキル	シレ				
		やリーダーシップな どのソフトスキルを	やリーダーシップな どのソフトスキルを	2	チームワークの演習			3	
	強化する	3							
		業界・職業に特有の ハードスキルを磨く	1	専門的なツールの使用	ハードスキルの専門知識と実践のスキ	キル			
6	ハードスキルの 磨き		2	技術トレーニング			3		
	Į į		3						
			プロジェクトを通じ	1	実務プロジェクトの設計	プロジェクトマネジメントと実務経験のス	<キル		
7	プロジェクト ベースの学習		2	実施			3		
			3	評価					
	mb 114 00 14 14 14 14		1	資格の種類	資格取得の計画と準備のスキル				
8	職業関連資格の 取得	職業関連の資格を取 得する準備をする	2	受験対策			3		
		10 / S 十/m E / S =	3	合格のコツ					
9 ネットワーキン グの構築	4 1 1 2 2	キン 業界内の人脈を構築 する方法を学ぶ	1	イベント参加	ネットワーキングと業界内コミュニケーションの	Dスキル			
			2	SNS活用			3		
			3	情報共有					
			1	専門書籍	専門的な知識の研究と吸収のスキル	ンレ			
10	専門知識の深化	目指す職業の専門知 識を深化させる	2	論文					
			3	セミナーへの参加					

	11 インターンシッ プの活用	インターンシップを 通じて実務経験を積 む	1	実務体験の計画	実務経験の活用とキャリアへの繋げ方のスキル	・ル																											
11			通じて実務経験を積	通じて実務経験を積	通じて実務経験を積	通じて実務経験を積	通じて実務経験を積	通じて実務経験を積	2	実践		3																					
			3	振り返り																													
	12 自己成長とリフ レクション	自己成長と反省の重 要性を理解する	1	目標達成の振り返り	成長の確認と課題改善のスキル																												
12																				2	自己評価		3										
	,		3																														
		リキャリアプランの進 化と柔軟性を学ぶ	1	現在の計画の見直し	キャリアプランの適応と変更のスキル																												
13	進化するキャリ アプラン		キャリアブフンの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフフンの進[化と柔軟性を学ぶ	キャリアファンの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアプランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアプランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアブランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアブランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアファンの進化と柔軟性を学ぶ	キャリアブフンの進化と柔軟性を学ぶ	キャリアブランの進化と柔軟性を学ぶ	キャリアファンの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進化と柔軟性を学ぶ	キャリアファンの進化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進[化と柔軟性を学ぶ]	キャリアフフンの進[化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフフンの進[化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進[化と柔軟性を学ぶ [キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ	キャリアフランの進 化と柔軟性を学ぶ L	2	将来の展望		3	
			3																														
	模擬プレゼン 14	職業目指して学んだ ことを発表する	1	職業ゴールへのプレゼン テーション	プレゼンテーション技術と自信のスキル																												
14			2			3																											
			3																														
		ザイ キャリアプランの最 終調整	1	キャリアプランの最	キャリアプランの総括と展望のスキル																												
15	15 キャリアデザイン4の総括		2	終評価と改善	イヤッテクランの秘拍と成金のハイル																												
			3																														

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等